

## 令和7年度 糠内学園 幕別町立糠内中学校 学園・学校経営方針

### ○ 現状分析（○：令和6年度までの成果、●：課題）

#### (1) 生徒の現状

○学校生活を落ち着いた態度で過ごすことができ、学年関係なく人間関係を良好に保つことができる。

○授業や行事に素直に取り組むことができ、きまりや指示に従って行動することができる。

○不登校及び不登校傾向の対応について、オンライン授業、体験授業の参加等、発達支持的生徒指導に努めることができています。

●自身の考えや思いを積極的に発信し、自ら行動し挑戦することに課題。

●主体的に学ぶ姿勢、自己決定、自己表現に課題。

●個人の学力定着に課題。

#### (2) 家庭・地域の現状

○学校の教育活動への理解があり、協力的。

●少人数ゆえの狭い人間関係による状況対応の固定化、多様な体験が不足。

#### (3) 小中一貫教育（糠内学園）・CSの現状

○学園の各部会事業の充実

○小中一貫カリキュラムに基づいた乗入授業の実施、

○ふるさと学習（総合的な学習の時間）の小中一貫系統化

○学園運営協議会と地域学校協働本部の確立と活用

○「総合的な学習の時間」等を軸とする小中一貫の教育課程の編成・実施

●保護者乗り入れも含めた、小中の滑らかな接続のために必要な手立てを構築する

### 1 学園・学校教育目標

|       |
|-------|
| 次代を拓く |
|-------|

### 2 目指す学園の姿

○児童生徒の教育を通じて、地域から信頼される学園

○地域文化の拠点として、地域の活性化に貢献する学園

### 3 学園の目指す15歳の姿

○自分の考えをもち、主体的に取り組む子ども

○他者と協力し、前向きに判断し、行動する子ども

#### 4 学園で育成したい資質・能力

「学ぶ力」と「つながる力」

#### 7 学園の今年度の重点課題

表現力・コミュニケーション能力の育成

#### 8 糠内中学校経営方針

「自己選択」「自己決定」「多様な学び」の実現

#### 9 重点方策

##### (1) 糠内学園経営の充実

- ①部会の機能を活かした、3校の緊密な連携・協働体制のさらなる充実
- ②各教科等の小中一貫カリキュラムの見直し・実施
- ③学校運営協議会と地学協働本部の一体化によるコミュニティ・スクールとしての活動の充実

##### (2) 身に付けさせたい資質・能力を育成するための教育課程の編成・実施

- ①「主体的・対話的で深い学び」、「個別最適な学び」、「協働的な学び」の視点からの学習指導・学習評価の工夫→「自己選択」「自己決定」「多様な学び」の確立
- ②子どもの学びの状況に応じた教育課程の実施と学びの保障
- ③子どもの学びの質を高めるためのICTの活用

##### (3) 教職員の働き方改革

- ①学校全体に関わる見方、子どもを中心に据えた考え方を軸にした働き方
- ②クラウドを活用した業務効率化、校務支援システムの効果的な運用
- ③教職員のアイデアが共有され、持続可能な組織づくり
- ④4学級（R7）から2学級（R8）への移行を見越した業務整理